

2025年4月25日

株式会社 千葉銀行

第一リアルター株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、第一リアルター株式会社(代表取締役 奈良田 隆、本社:東京都港区)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の第一リアルター株式会社は、東京都心部を主要な営業エリアとして、レジデンスやホテルの新築や中古物件のバリューアップといった投資用不動産の開発・販売事業を展開する不動産業者です。不動産販売のほか、プロパティマネジメントやビルディングマネジメントの代行、ホテルのオペレーターの紹介も手掛けるなど、不動産投資における様々なソリューションを提供し、顧客の幅広いニーズに的確に応え続ける中で、着実に業績を拡大しています。また、自動車よりも二酸化炭素排出量が少ない鉄道を営業担当者の移動手段にするなど、環境負荷の軽減に向けた取り組みを進めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	第一リアルター株式会社	資金使途	運転資金
契約締結月	2025年3月	融資金額	500百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	2024年度	2025年度	2026年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	0.0589	0.0572	0.0556
(参考) 2023年度比削減率 ^{※2}	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023年度(2023年7月~2024年6月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績0.0605(t-CO2/億円)

以上